

次代の女性リーダーを育成

豊かな知性と柔軟性で、
よりよい社会を創出してほしい。

福岡女子大学は、創立以来100年以上にわたり「次代の女性リーダーを育成」という基本理念を貫いてきました。社会の構造が様変わりするなか、現代のリーダーに求められるのは、コミュニケーション能力や発想力など、他者と協力しながら臨機応変に対応できる柔軟性。これらの素養は、本学が長年にわたって育成してきた能力そのものです。加えて企業では、理工系分野の人材を必要としています。こうした時代の要請を受け、2027(令和9)年4月、国際文理学部に「環境理工学科」と「生活情報工学科」の新設を予定しています。女子教育のパイオニアとして、これからもよりよい社会づくりに貢献できる人材を育てたい。本学は、これからも挑戦を続けていきます。

名 称	国際文理学部 環境理工学科(仮称・設置構想中)	国際文理学部 生活情報工学科(仮称・設置構想中)
入学定員	30名	40名
類似する 他大学の学部学科	☐ 北九州市立大学 国際環境工学部 環境化学工学科・環境生命工学科 ☐ 熊本県立大学 環境共生学部 環境資源学専攻 ☐ 奈良女子大学 理学部 化学生物環境学科 ☐ 長崎大学 環境科学部 環境保全設計コース(理系)	☐ お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科・文化情報工学科 ☐ 奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科・文化情報学科 ☐ 奈良女子大学 工学部 工学科(人間環境エリア・情報エリア) ☐ 北九州市立大学 情報イノベーション学部(仮称・設置構想中) 情報エンジニアリング学科・共創社会システム学科
設置概要	開設時期／2027(令和9)年4月 設置場所／福岡女子大学	

■学 費

入学者区分	県内者	県外者
入学科	282,000円	520,000円
授業料 (内前期分授業料)	535,800円(267,900円)	
合 計	817,800円	1,055,800円

※本学では、初年次の1年間、「国際学友寮 なでしこ」での全寮制教育を実施します。そのため、別途寮費(月額15,000円(寮室使用料、水道光熱費、活動費、維持・更新費含む))が必要となります。入居時のみ、退去時清掃費用(実費)を納付していただきます。

■奨学金

日本学生支援機構 給付奨学金
日本学生支援機構 貸与奨学金

※詳しい内容は、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

大学へのアクセス



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
TEL:092-661-2411(代)
<http://www.fwu.ac.jp/>



国際文理学部

環境理工学科

(仮称・設置構想中)



公立大学法人
福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

理工の世界に、新たな風を吹き込もう。

2027(令和9)年4月開設予定

国際文理学部

生活情報工学科

(仮称・設置構想中)

※設置計画は予定であり、
内容に変更することがあります。

環境理工学科（仮称・設置構想中）

環境を科学的に学び、
地域と世界の課題に挑む。

日本では、いま、産学官が一体となって環境問題に取り組んでいます。化石燃料からクリーンエネルギーへの転換を図るGX（グリーントランスフォーメーション）を進めるため、社会システムの変革を見据えた議論もスタート。環境関連ビジネスも活気づいています。こうした時流のなか、新設されるのが「環境理工学科」です。より高い専門性の育成を目的に、化学や生物学を中心としたカリキュラムを編成。地域から世界まで、幅広く活躍できる人材を育てていきます。



学びのキーワード

#リサイクル

#再生可能エネルギー

#脱炭素化

#生物多様性

#環境保全(ワンヘルス)

#環境評価

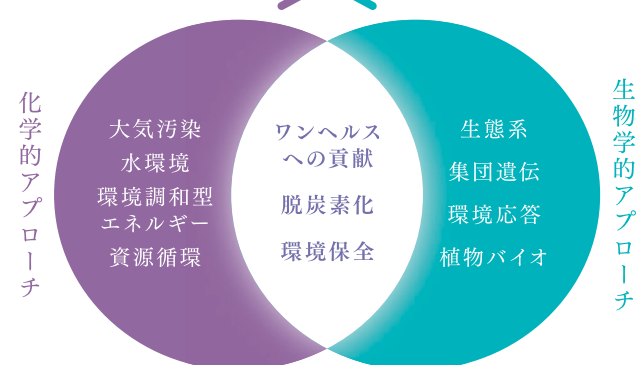
求める学生像

- ▶ 自然環境に関するさまざまな課題の探求や解決に意欲的に取り組むことができる学生
- ▶ 環境理工学科の専門分野を学習するために必要な生物学や化学等の基礎学力を有している学生
- ▶ 主体性、協調性があり、国際社会で女性リーダーとして貢献する意欲を持った学生
- ▶ 環境理工学科の専門分野に強い関心を持ち、基礎的な理解力、論理的思考力、表現力があり、かつ学習意欲の高い学生

養成する人物像

生態系・資源循環・エネルギーなどの環境に関する知識や調査・評価技術を修得し、自然科学的なアプローチによって、脱炭素化や環境保全をはじめとした現代社会のさまざまな環境に関する課題に取り組むことができる人材を育成します。

環境に調和した 持続可能な社会の構築



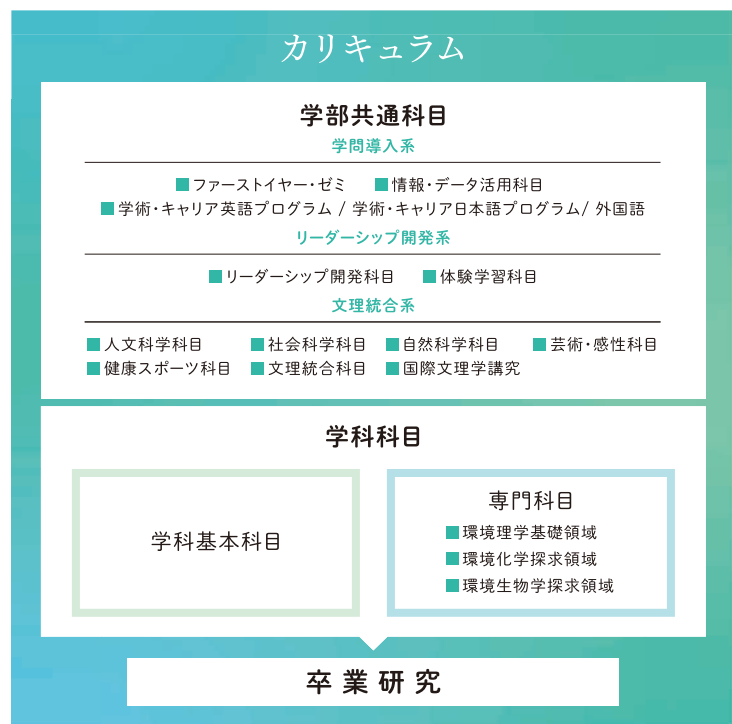
学びのイメージ

福岡県が推進する「ワンヘルス」*という考え方を学び、自然科学の専門的な知見から、人と動物と環境とが共生する社会の実現に向けて考えます。併せて、環境保全を担うリーダーとしての素養を培い、GXをはじめ地域や世界の環境問題に貢献できる力の修得を目指します。

※人や動物の健康と環境を包括的に捉え、それらの分野横断的な課題に、関係者が連携して取り組む概念

目指す資格や免許

- 中学校教諭一種免許状(理科)
- バイオ技術者(中級・上級)
- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 危険物取扱者(甲種) など



予想される進路

- 関連する分野の大学院
- 中学校・高等学校の理科教員
- 企業(環境部門・研究部門)
- 公的機関(環境部門・研究部門)
- 化学系・バイオ系研究者
- 環境コンサルタント
- 企業でのSDGs推進担当 など

生活情報工学科（仮称・設置構想中）

幅広い工学の知識を持つ
次代のデジタル人材を育成。

労働人口の減少を補うために、社会はますますデジタル化されていきます。ここで問題となるのが、デジタル人材の不足です。本学でも、情報・通信分野に就職する学生は多く、地域社会から寄せられる期待も大きくなっています。そこで新たに「生活情報工学科」を開設します。生活者の視点から生活工学、情報工学、社会工学の基礎を身につけ、インターンシップや問題解決型のプログラムで実践力を育成。国内外の企業や自治体、大学とも連携しながら実社会で即戦力となる能力を養成します。



学びのキーワード

#都市空間/衣・食・住生活/情報×デザイン

#建築・住居設計

#公共政策

#AI・データサイエンス

#プログラミング

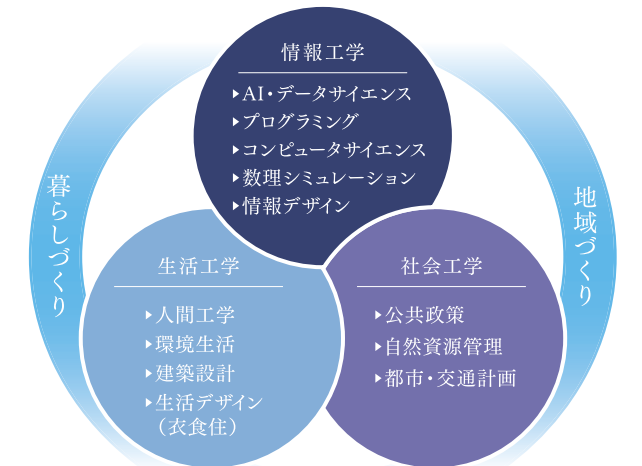
求める学生像

- ▶ 生活者の視点から、社会課題の探求や解決に意欲的に取り組むことができる学生
- ▶ 生活情報工学科の専門分野を学習するために必要な文理にまたがる基礎学力を有している学生
- ▶ 主体性、協調性があり、国際社会で女性リーダーとして貢献する意欲を持った学生
- ▶ 生活情報工学科の専門分野に強い関心を持ち、基礎的な理解力、論理的思考力、表現力があり、かつ学習意欲の高い学生

養成する人物像

生活者の視点から生活工学・情報工学・社会工学の知見に基づいて、さまざまな社会課題の解決に必要な関連知識や分析・評価技術を修得し、デジタル技術を活用したよりよい暮らしや持続可能な社会の実現に取り組むことができる人材を育成します。

持続可能な 社会・生活の実現

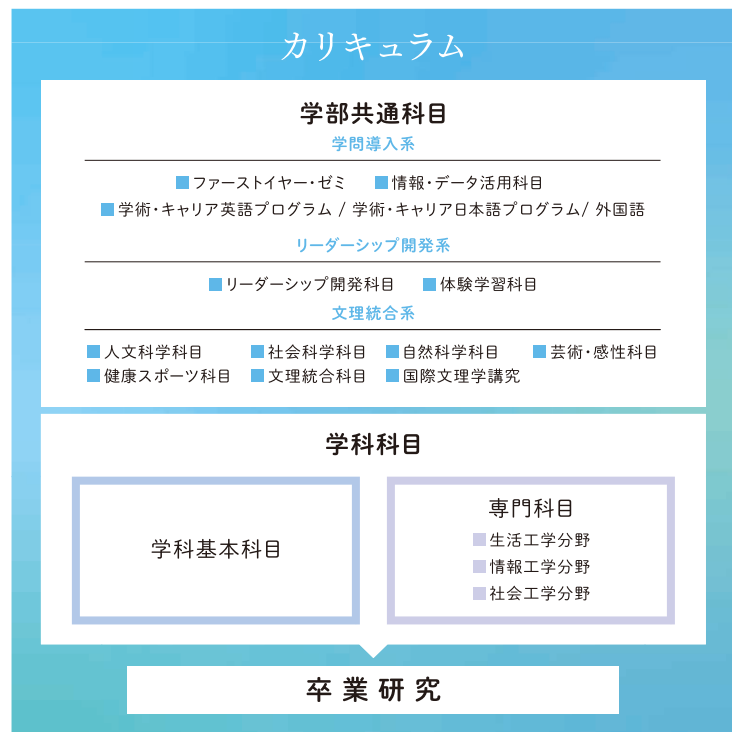


学びのイメージ

人間工学的デザインやエコライフ、建築・都市・交通計画、公共政策など生活工学や社会工学の基礎を学び、数理・データサイエンス・AI教育プログラムで情報スキルを修得。生活者の目線から考え、よりよい社会の仕組みづくりに貢献できる技術者を目指します。

目指す資格や免許

- 基本情報技術者試験／応用情報技術者試験
- 統計検定
- 高等学校教諭一種免許状(情報)
- 中学校・高等学校教諭一種免許状(家庭)
- 二級建築士試験受験資格
- インテリアプランナー／インテリアコーディネーター など



予想される進路

- 関連する分野の大学院
- 情報通信関連企業(システムエンジニア/セキュリティエンジニア/データサイエンティスト/Webエンジニア)
- 高等学校の情報科教員、中学校・高等学校の家庭科教員
- 公務員(行政職/技術職)
- 住宅関連企業(ハウスメーカー/住宅設備メーカー)
- 不動産ディベロッパー
- プロダクトデザイン関連企業
- その他、情報・データ活用を進めるさまざまな業種 など